

年 組 名前：



県教委などは8日、甲府県立図書館で「ビブリオバトルやまなし2024」を開催し、中学生や大学生、社会人が「面白いと思う本」をめぐる書評合戦を繰り広げた。

ビブリオバトルは、バトルと呼ばれる発表者たちが、面白いと思う本の魅力

県教委などは8日、甲府県立図書館で「ビブリオバトルやまなし2024」を開催し、中学生や大学生、社会人が「面白いと思う本」をめぐる書評合戦を繰り広げた。

分以内で、それぞれお薦めの小説やノベライズ本などを身ぶり手ぶりを交えながら熱く紹介。オーディエンスからの質問に答える時間もあつた。発表終了後、会場の投票で「一番読みたくなつた」「チャンプ本」を選んだ。

中学生の部は甲府中3年の宮崎大河さんが紹介した「ヘンな科学」（総合法令出版）、高校生の部は甲府高1年鮎沢美桜さんが薦めた「麦本三歩の好きなもの第一集」（幻冬舎）、一般の部は、広瀬さやかさん（山梨市）が推した「闇の左手」（早川書房）がチャンプ本に選ばれた。

大会は全国大会の予選を兼ねており、中学生の部は来年3月に京都市で、高校生の部は同1月に東京都内で、一般の部はオンライン予選を経て、同3月に奈良県内で開かれる予定。

「面白いと思う本を紹介し合つた「ビブリオバトルやまなし2024」

に計22人（中学5、高校10、一般7）がエントリーした。バトルは持ち時間の5分以内で、それぞれお薦めの小説やノベライズ本などを身ぶり手ぶりを交えながら熱く紹介。オーディエンスからの質問に答える時間もあつた。発表終了後、会場の投票で「一番読みたくなつた」「チャンプ本」を選んだ。

中学生の部は甲府中3年の宮崎大河さんが紹介した「ヘンな科学」（総合法令出版）、高校生の部は甲府高1年鮎沢美桜さんが薦めた「麦本三歩の好きなもの第一集」（幻冬舎）、一般の部は、広瀬さやかさん（山梨市）が推した「闇の左手」（早川書房）がチャンプ本に選ばれた。

大会は全国大会の予選を兼ねており、中学生の部は来年3月に京都市で、高校生の部は同1月に東京都内で、一般の部はオンライン予選を経て、同3月に奈良県内で開かれる予定。

「五味優子」

甲府・県立図書館

お薦め本めぐり 22人が熱い戦い

県立図書館でビブリオバトル

(2024年12月11日付 山梨日日新聞 20面)

問1 甲府市の県立図書館で「ビブリオバトルやまなし2024」が開かれました。「ビブリオバトル」とは、どのような大会ですか。

.....

.....

問2 3部門の全国大会の場所を教えてください。

中学生：..... 高校生：..... 一般：.....

問3 あなたが、友だちや家族にお薦めする本と、その理由を教えてください。

お薦めする本：.....

その理由：.....